

授業科目	介護技術演習				単位	2		
履修	選択	関連資格			ナンバリング	WE11223J		
開講年次	1	開講時期	後期	該当DP	DP1-2 DP5-1 DP5-2			
担当教員	秋竹 純							
授業概要	<p>本講義では、介護業務に従事する実務家教員(外部講師)により、介護に関する基礎的知識・技術の解説および実技指導を行う。</p> <p>※授業運営上、履修人数の上限を20名とします(20名を超えた場合は選抜を行います)。</p>							
学生が達成すべき行動目標	<p>1. 安全で快適な生活環境の必要性を理解し、実際に展開できる。</p> <p>2. 日常生活における基本介護の技法を理解し、実際に展開できる。</p> <p>3. 緊急時の対応について理解し、実際に展開できる。</p>							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	0	30	0	0	70	100	
知識・理解 (DP1-1)								
知識・理解 (DP1-2)			30				30	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)								
態度(DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)						35	35	
技能・表現 (DP5-2)						35	35	
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
利用者の心身の状況に応じて介護技術を展開できる。				基本的な介護技術を習得し、実際に展開できる。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法		学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)
1	【テーマ】介護技術を学ぶ意義 超高齢社会における支援者としての心構え、要介護高齢者の理解、受講のルールについて解説する。			講義		なし		

2	【テーマ】ボディメカニクス ボディメカニクスを活用、腰痛予防を視野に入れた介護技術の展開について解説・実技指導を行う。	講義・演習	当該テーマに関する復習	30分
3	【テーマ】生活環境の整備(ベッドメイキング) 寝具の整え方、ベッドメイキングの方法について解説・実技指導を行う。	講義・演習	当該テーマに関する復習	30分
4	【テーマ】福祉用具・自助具の理解 福祉用具の種類やその用途を理解する。障害に応じた適切な自助具の使用法や工夫を体験する。	講義・演習	当該テーマに関する復習	30分
5	【テーマ】基本介護の技法(車椅子の介助) 車椅子の操作、介助方法について解説・実技指導を行う。	講義・演習	当該テーマに関する復習	30分
6	【テーマ】基本介護の技法(歩行介助) 歩行介助(視覚障害者への介助を含む)について解説・実技指導を行う。	講義・演習	当該テーマに関する復習	30分
7	【テーマ】基本介護の技法(更衣介助) 衣類の着脱、更衣介助について解説・実技指導を行う。	講義・演習	当該テーマに関する復習	30分
8	【テーマ】基本介護の技法(食事介助) 食事の意義について理解する。食事介助の基本解説・実技指導を行う。	演習	当該テーマに関する復習	30分
9	【テーマ】基本介護の技法(口腔ケア) 口腔ケアの意義について理解し、ケア方法について解説・実技指導を行う。	講義・演習	当該テーマに関する復習	30分
10	【テーマ】基本介護の技法(排泄介助) 排泄のメカニズムについて解説する。排泄ケアに使用する用具や備品の知識を習得する。	講義・演習	当該テーマに関する復習	30分
11	【テーマ】基本介護の技法(入浴介助) 手浴、足浴、整容の方法について解説・実技指導を行う。	講義	当該テーマに関する復習	30分
12	【テーマ】介護予防 介護予防に関する知識や取組について指導・解説する。	講義	当該テーマに関する復習	30分
13	【テーマ】認知症の人への対応 事例を用いながら、認知症の人に対する対応方法について解説・指導する。	演習	当該テーマに関する復習	30分
14	【テーマ】緊急時の対応 あん法やマッサージ等の安楽の技法、緊急時の対応について解説・実技指導を行う。	講義・演習	当該テーマに関する復習	30分
15	【テーマ】実技チェック これまでに獲得した技術の習得度を確認する実技テストを行う。	演習	当該テーマに関する復習	30分
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				

23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	高齢者の心身の特性に関する知識を必要とする。			
テキスト	各授業ごとに資料を配布する			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	参考図書:「新・介護福祉士養成講座」中央法規			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	高齢者福祉施設等でのボランティアに積極的に参加したり、認知症や障害を持つ高齢者への介護体験を積んでおいて下さい。			
達成度評価に関するコメント/課題に対するフィードバックの方法	レポート(1回)、授業への参加意欲、ロールプレイに取り組む姿勢、介護技術・知識の習得度(授業後のコメント提出)で評価する。詳細は初回の講義で示す。			

